

# 食育推進に関して講じた 施策に関する報告

平成 28 年度

岐 阜 県

# 食育推進に関して講じた施策に 関する報告について

岐阜県食育基本条例（平成 17 年岐阜県条例第 93 号）第 22 条の規定により、食育推進に関して講じた施策に関する報告を提出します。

平成 29 年 9 月

岐阜県知事 古田 肇

## はじめに

この報告は、岐阜県食育基本条例(平成17年12月 条例第93号)第22条に規定する「食育の推進に関して講じた施策に関する報告書」です。

この内容は、第2次岐阜県食育推進基本計画(平成24年3月策定)に基づき、平成28年度中に講じた食育推進施策について、各項目を整理しています。

### 第1章 県民運動としての食育の推進

第1節 食育推進施策の基本的枠組み	1
第2節 平成28年度の食育推進基本計画の目標と現状	4
第3節 食育推進運動の展開	9

### 第2章 平成28年度の取り組みについて

第1節 家庭・職場及び地域社会における食育の推進	12
1 食を中心とした楽しい家庭づくり	12
2 地域における体験学習の提供	14
3 食から始める働き盛り世代の健康管理	15
4 いきいきと元気に暮らすための食生活	17
5 安全な食の提供	18
第2節 学校、保育所、医療機関等における食育の推進	18
1 学校における食育の充実	18
2 楽しく食べる体験から始める保育所・幼稚園の食育	21
3 生活習慣病予防・改善のための食育推進	22
第3節 生産者と消費者との交流の促進	24
1 農林業体験を通じた農山村との交流の促進	24
第4節 農林水産業者の活性化及び農林水産業者への支援	25
1 農業生産の担い手の育成・確保	25
2 ぎふクリーン農業の推進と新たな産地づくり	26
3 生産基盤の整備	26
第5節 地産地消の推進	27
1 学校給食における県産食材の利用促進	27
2 食品関連事業者等との連携強化	28
3 朝市・直売所の活動支援	28
第6節 食文化継承のための支援	29
1 地域の食文化の発掘・継承	29
2 学校給食を活用した郷土料理等の提供	30
第7節 食育の推進に関する普及啓発	30
1 情報の共有	30
2 イベントや学習会の開催	31
3 活動できる人材の育成	32
第8節 県民の意見の反映	33
1 推進体制の整備	33
2 リスクコミュニケーションの推進	34

### 第3章 関係機関・団体の食育の取組

35

# 第1章 県民運動としての食育の推進

## 第1節 食育推進施策の基本的枠組み

「食育」とは、「食」を通して生きる力を育むことであり、生涯にわたる健全な心と身体を培い豊かな人間性を育むことは、県民にとって最も大切な願いの一つです。

県では、食育基本法(平成17年6月公布)及び岐阜県食育基本条例(平成17年12月制定、平成18年4月施行)に基づき、岐阜県食育推進基本計画「第1次(平成19～23年度)、第2次(平成24～28年度)」を策定し、子育て支援や青少年の健全育成などの総合的な視点から食育に取り組んでいます。

### 1 第2次岐阜県食育推進基本計画(平成24～28年度)

#### (1)目的

心身の健康の増進と豊かな人間形成の実現

#### (2)重点世代

次世代を担う子供と食生活の課題が多い青年期

#### (3)基本方針

##### ①子どもから高齢者までライフステージに応じた食育の推進

— 子どもと保護者を主軸とし、青年期層を含めて重点的に推進します —

乳幼児期	概ね0歳から5歳	生涯にわたる食習慣の基礎づくり開始
学齢期	小学生・中学生	生活習慣の基礎が定着
青年期前半	概ね16歳から25歳	食の自立開始
青年期後半	概ね26歳から39歳	生活習慣病予防と子どもへの食育推進
壮年期	概ね40歳から64歳	生活習慣病予防と食文化の継承
高年期	65歳以上	加齢に対応した食生活の実践と食文化の継承

※生活習慣病予防・歯科保健活動との協働により食育を強化

##### ②食農教育と地産地消を推進

- ・子どもへの食農教育の推進
- ・地域と連携した食農教育の充実
- ・地産地消の推進
- ・食と農に関する情報提供

##### ③地域と連携し、県民とともに進める食育県民運動の展開

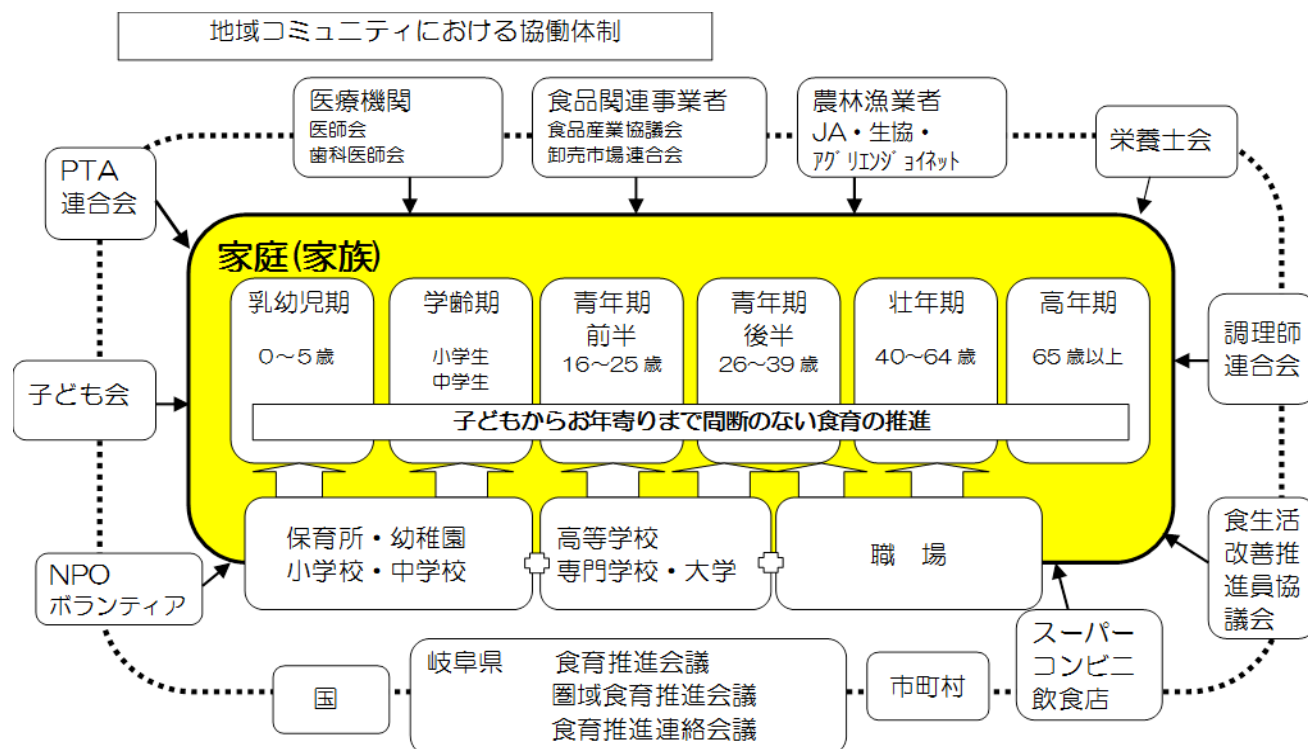
- ・関係機関、団体等との連携による食育推進
- ・食育推進体制の充実

## 2 食育推進施策の推進体制

- 食育推進会議:食育の推進方策の検討及び関係機関の連携のため平成18年5月に「岐阜県食育推進会議」を設置。関係団体等の代表者21名で構成。
- 圏域食育推進会議:県下5圏域に「食育推進会議」を設置し、圏域の食育を関係団体等と協働で推進。
- 食育推進連絡会議:食育に関する施策の企画立案、総合調整、進行管理のため、平成18年5月に「岐阜県食育推進連絡会議」を設置。庁内4部と教育委員会の26名で構成。

### 3 県民・関係団体と協働して進める食育推進体制

家庭、保育所、幼稚園、学校、地域、各種団体、行政等がそれぞれの特性を活かし、様々な分野において力を出し合い県民運動として食育を進めています。



### 4 今後の取組

第2次計画の取組により、学校給食における地場産物の使用割合の増加、朝市・直売所の販売額の増加のほか、市町村食育推進計画の策定などに結びつけることができました。

しかし昨今、高齢者等の単身世帯やひとり親世帯の増加、食に関する価値観、ライフスタイルの多様化などにより健全な食生活を実践することが困難な場面も増えてきました。また、食塩等の過剰摂取や野菜の摂取不足といった食習慣の乱れからくる生活習慣病の増加や低栄養傾向の高齢者の増加なども見られたことから、こうした課題を踏まえ、平成29年3月に第3次計画を策定しました。

#### 第3次岐阜県食育推進基本計画 : 平成29年3月策定

##### (1) 目的

- ・心身の健康の増進と豊かな人間形成の実現
- ・健康寿命の延伸

##### (2) 重点世代

次世代を担う子供と食生活の課題が多い青年期

### (3)基本方針

- ①多様な暮らしを支える食育の推進  
～子供と青年期を重点とし、高年期までの家族形態の変化やライフステージに応じた生涯を通じた食育の推進～
- ②食の循環や環境に配慮した食農教育と地産地消の推進  
～伝統的な食文化の継承と豊かな農林水産業の活用～
- ③社会環境づくりの推進と、県民とともに進める県民運動の展開  
～関係機関が主体的かつ多様に連携し、協働した食育の展開～

### (4)第3次計画における新たな取組及び強化する取組

#### ○新たな取組

- ・子供の貧困対策としての生活支援
- ・地域等での共食の推進
- ・食の循環や環境を意識した食育の推進

#### ○強化する取組

- ・いきいきと元気に暮らすための食生活
- ・楽しく食べる体験から始める保育所・幼稚園での共食の推進
- ・学校における共食の推進



## 第2節 平成28年度の食育推進基本計画の目標と現状

### 1 目標と指標項目の進捗状況について

第2次岐阜県食育推進基本計画では、施策の成果や達成度を確認するため、平成28年度(計画策定から5年後)を達成の目途とした指標を設定しています。今回は平成23年度値(1次評価時)と第2次目標値を比較し、進捗状況を評価しました。

H23-H28 値の比較	↗	「平成28年度値」が「平成23年度値」より上昇した場合
	↘	「平成28年度値」が「平成23年度値」より下降した場合
	—	「平成28年度値」が把握できていない場合

達成度の判定	◎	「平成28年度値」が「目標値」を達成した場合
	○	「平成28年度値」が「平成23年度値」より前進した場合
	×	「平成28年度値」が「平成23年度値」より後退した場合
	△	「平成28年度値」が「平成23年度値」と変化がない場合
	—	「平成28年度値」が把握できていない場合

#### (1) 目標1：食の重要性を理解し、健康な食を実践できる

指標項目	第1次 計画策定時	平成23年度値 1次評価時	第2次目標値 (28年度)	平成28年度値	H23-H28 値の比較	達成度 の判定
肥満者の減少						
20歳～60歳代男性の肥満者	27.0% (1)	25.9% (2)	15%以下	28.8% (5)	↗	×
40歳～60歳代女性の肥満者	26.7% (1)	21.1% (2)	17%以下	19.7% (5)	↘	○
朝食欠食者の減少						
3歳児	8.0% (3)	4.7% (4)	0%	6.2% (5)	↗	×
小学生	4.6% (6)	2.8% (7)	0%	4.6% (8)	↗	×
中学生	9.6% (6)	6.5% (7)	0%	7.4% (8)	↗	×
高校生		20.8% (9)	15%以下	—	—	—
20歳代 男性	31.1% (10)	29.6% (2)	15%以下	18.2% (5)	↘	○
30歳代 男性	21.9% (10)	27.8% (2)	10%以下	33.8% (5)	↗	×

(1)H12 健康政策課 (2)H23 保健医療課 (3)H17 児童家庭課 (4)H23 保健医療課 (5)H28 保健医療課  
(6)H17 スポーツ健康課 (7)H22 スポーツ健康課 (8)H28 体育健康課 (9)H23 保健医療課 (10)H18 健康政策課

3歳児・小学生・中学生の朝食欠食者の割合が増加したことから、朝食を毎日食べることの重要性を、子ども、保護者、学校、関係者等が共有し、子ども達に繰り返し指導することにより欠食率0%の目標達成をめざすとともに、朝食内容の充実を図る必要があります。

## (2) 目標2：楽しく食事をする習慣を身につける

指標項目	第1次 計画策定時	平成23年度値 1次評価時	第2次目標値 (28年度)	平成28年度値	H23-H28 値の比較	達成度 の判定
朝食を家族とともに食べる人の増加(孤食でない割合)						
小学生	78.6% (1)	78.0% (2)	90%以上	※75.8%(H27)	↘	—
中学生	54.1% (1)	56.9% (2)	70%以上	※57.4%(H27)	↗	—
高校生		50.9% (3)	60%以上	—	—	—
夕食を家族とともに食べる人の増加(孤食でない割合)						
小学生(6年生)	—	71.7% (2)	80%以上	※70.1%(H25)	↘	—
中学生(3年生)	—	57.8% (2)	70%以上	※59.4%(H25)	↗	—
高校生	—	83.6% (3)	90%以上	—	—	—

(1)H17 スポーツ健康課 (2) H23 スポーツ健康課 (3) H23 保健医療課 ※ 評価不能のため参考値・体育健康課

※「朝食を家族とともに食べる人の割合(孤食でない割合)」の小学生及び中学生の値については、学校給食等実態調査(体育健康課)にて進捗管理を行ってきたが、当該調査の設問が「朝食及び夕食を家族と一緒に食べる『共食』の回数の増加」と変更されたため、平成28年度値が集計できなくなった。

また、「夕食を家族とともに食べる人の増加(孤食でない割合)」の小学生及び中学生の値については、全国学力・学習状況調査(文部科学省)にて進捗管理を行ってきたが、当該調査から設問が削除されたため、平成28年度値が集計できなくなった。

よって直近の年度の値を参考として示した。

家族とともに食事をする人の割合は、小学生が朝食及び夕食において低下しています。

家族がともに食卓を囲む共食(狭義)や、誰かと食行動を共にする共食(広義)の推進に向けて、各個人、家庭、企業がさらに取り組んでいく必要があります。

## (3) 目標3：食の安全性を理解した行動ができる

指標項目	第1次 計画策定時	平成23年度値 1次評価時	第2次目標値 (28年度)	平成28年度値	H23-H28 値の比較	達成度 の判定
食品リスクコミュニケーション事業への参加人数	825人 (1)	2,520人 (3)	1,800人	1,907人(4)	↘	◎
食品リスクコミュニケーション事業に参加した人の理解度	86.0% (2)	89.2% (3)	90%以上	94.8% (4)	↗	◎

(1)H17 生活衛生課 (2)H18 生活衛生課 (3)H23 生活衛生課 (4)H28 生活衛生課

食品の安全性に対する県民意識の高まりもあり、食品のリスクコミュニケーション事業への参加人数や事業に参加した人の理解度は、目標をすでに達成しています。食品に対するさらなる安心感の醸成のためには、消費者が、正しい知識や情報に基づいて自ら判断し選択できる能力を身につける必要があります。



#### (4) 目標4：地域の伝統的な食文化を理解し、継承できる

指標項目	第1次 計画策定時	平成23年値 1次評価時	第2次目標値 (28年度)	平成28年値	H23-H28 値の比較	達成度 の判定
学校給食における地場産物使用 の増加	22.7% (1)	27.8% (3)	30%以上	31.3%(5)	↗	◎
朝市・直売所の販売額	59億円 (2)	108億円(4)	130億円	138億円(6)	↗	◎

(1)H16 スポーツ健康課 (2) H16 農政課 (3)H22 スポーツ健康課 (4)H22 農産物流通課  
(5)H27 体育健康課 (6)H27 農産物流通課

学校給食での地場産物使用割合や、朝市・直売所での地場産物の販売額は目標を達成しています。今後も継続して供給体制を整え地場産物の活用を推進するとともに、家庭においても郷土料理や伝統的な行事食等が提供されるよう、保護者への啓発を充実させることが必要です。

#### (5) 目標5：食と農と自然と生命のつながりを理解し、感謝の気持ちを持てる

指標項目	第1次 計画策定時	平成23年値 1次評価時	目標値 (28年度)	平成28年値	H23-H28 値の比較	達成度 の判定
食農教育の推進 食育推進ボランティアが実施 する食農体験活動の回数	-	176回 (2)	193回	183回 (4)	↗	○
農林漁業体験の機会の増加 農林漁業体験施設数	-	81施設(3)	90施設	80施設 (5)	↘	×
農林漁業等体験者数	25,000人(1)	136,636人 (3)	150,000人	197,733人 (5)	↗	○

(1)H16 農業振興課 (2)H23 農産物流通課 (3)H23 農村振興課 (4)H28 農産物流通課 (5)H28 農村振興課

食農体験活動の回数は目標を達成しています。体験を通じて「食」と「農」の大切さを理解することは、健全な心身と豊かな人間性を育む基礎となることから、継続した取組が必要です。

農林業等体験者数は増加しており、目標を達成しています。今後も、自然や農林漁業と親しみ地域の人との交流を深めるグリーン・ツーリズムを推進し、「食」と「農」に対する理解を促進していく必要があります。

#### その他：体制整備

指標項目	第1次 計画策定時	平成23年値 1次評価時	第2次目標値 (28年度)	平成28年値	H23-H28 値の比較	達成度 の判定
市町村食育推進計画の策定	-	22市町 (1) (52.4%)	30市町村	40市町村 (2)(95.2%)	↗	◎

(1)H23 保健医療課 (2)H28 保健医療課

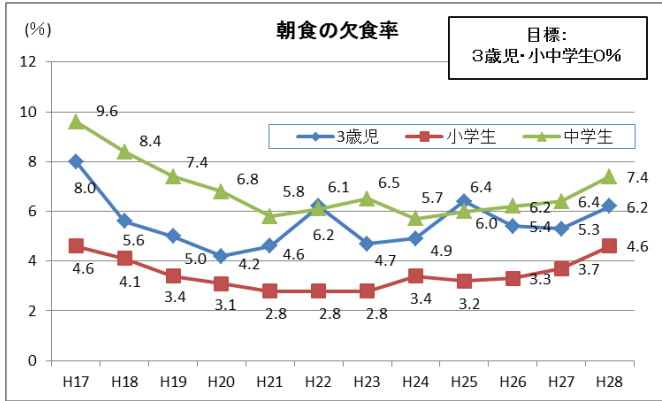
市町村食育推進計画は、40市町村で策定され、目標を達成しています。今後も未策定町や改定時期を迎える市町村に対する支援を、行っていく必要があります。

## 「5つの目標」を達成するための県民の指標と進捗状況

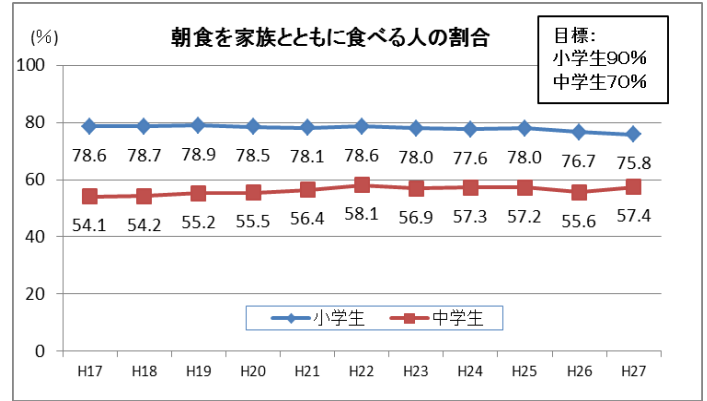
目標	項目	第1次計画			第2次計画						
		策定時値	目標値 (23年度)	評価時値 (23年度)	24年度値	25年度値	26年度値	27年度値	28年度値	目標値 (28年度)	
1 食の重要性を理解し、健康な食を実践できる	※肥満者の減少	(H12県民健康調査)		(H23県民栄養調査)						(H28県民栄養調査)	
	20歳～60歳代男性の肥満者	27.0%	15%以下	25.9%	-	-	-	-	28.8%	15%以下	
	40歳～60歳代女性の肥満者	26.7%	17%以下	21.1%	-	-	-	-	19.7%	17%以下	
	※朝食欠食者の減少	(H17児童家庭課)		(H233歳児食生活実態状況調査)	(H243歳児食生活実態状況調査)	(H253歳児食生活実態状況調査)	(H263歳児食生活実態状況調査)	(H273歳児食生活実態状況調査)	(H283歳児食生活実態状況調査)		
	3歳児	8.0%	0%	4.7%	4.9%	6.4%	5.4%	5.3%	6.2%	0%	
	小学生	4.6%	0%	2.8%	3.4%	3.2%	3.3%	3.7%	4.6%	0%	
	中学生	9.6%	0%	6.5%	5.7%	6.0%	6.2%	6.4%	7.4%	0%	
	高校生		10%以下	20.8%	-	19.3%	-	20.0%	-	15%以下	
	※朝食欠食者の減少	(H18県民健康・医療意識調査)		(H23県民健康意識調査)					(H28県民健康意識調査)		
	20歳代男	31.1%	15%以下	29.6%	-	-	-	-	18.2%	15%以下	
30歳代男	21.9%	10%以下	27.8%	-	-	-	-	33.8%	10%以下		
2 楽しく食事をする習慣を身につける	※朝食を家族とともに食べる人の割合の増加	(H17学校給食実態調査)		(H23学校給食実態調査)	(H24学校給食実態調査)	(H25学校給食実態調査)	(H26学校給食実態調査)	(H27学校給食実態調査)			
	小学生	78.6%	90%以上	78.0%	77.6%	78.0%	76.7%	75.8%	-	90%以上	
	中学生	54.1%	70%以上	56.9%	57.3%	57.2%	55.6%	57.4%	-	70%以上	
	高校生			50.9%	-	53.1%	-	50.2%	-	60%以上	
	※夕食を家族とともに食べる人の割合の増加 (孤食でない割合)			(H22全国学力・学習状況調査結果)	(H24全国学力・学習状況調査結果)	(H25全国学力・学習状況調査結果)					
	小学生(6年生)		80%以上	71.7%	70.4%	70.1%	-	-	-	80%以上	
中学生(3年生)		70%以上	57.8%	59.5%	59.4%	-	-	-	70%以上		
高校生		70%以上	83.6%	-	84.1%	-	81.5%	-	90%以上		
3 食の安全性を理解した行動ができる	※食品リスクコミュニケーション事業への参加人数	(H17生活衛生課)	825人	1,200人	2,520人	2,025人	1,800人	2,873人	2,909人	1,907人	1,800人
	※食品リスクコミュニケーション事業に参加した人の理解度	(H18生活衛生課)	86.0%	90%以上	89.2%	94.7%	95.2%	92.6%	98.1%	94.8%	90%以上
4 地域の伝統的な食文化を理解し、継承できる	※学校給食における地場産物の使用割合の増加	(H16学校給食栄養報告)	22.7%	30%以上	27.8%	31.6%	29.7%	31.0%	29.1%	31.3%	30%以上
	※朝市・直営所の販売額	(H16農政課)	59億円	120億円	108億円	116億円	121億円	127億円	129億円	138億円	130億円
食と農と自然と生命のつながりを理解し、感謝の気持ちを持てる	※食農教育の推進 食育推進ボランティアが実施する食農体験活動の回数			(H23農産物流通課)	176回	176回	192回	181回	233回	183回	193回
	※農林漁業体験の機会の増加	(H16農業振興課)		(H23農村振興課)	81施設	82施設	83施設	83施設	83施設	80施設	90施設
その他 体制整備	農林漁業体験施設数		25,000人	75,000人	136,636人	142,000人	150,057人	145,379人	184,420人	197,733人	150,000人
	農林業等体験者数										
	※市町村食育推進計画の策定		21市町村	22市町村	27市町村	32市町村	35市町村	40市町村	40市町村	30市町村	

## 指標の推移(一部抜粋)

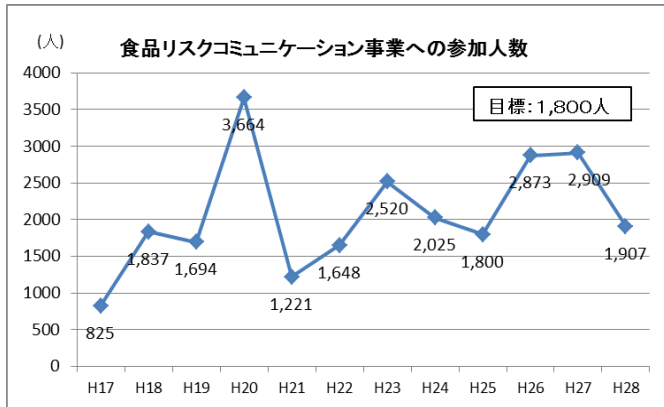
【図1】



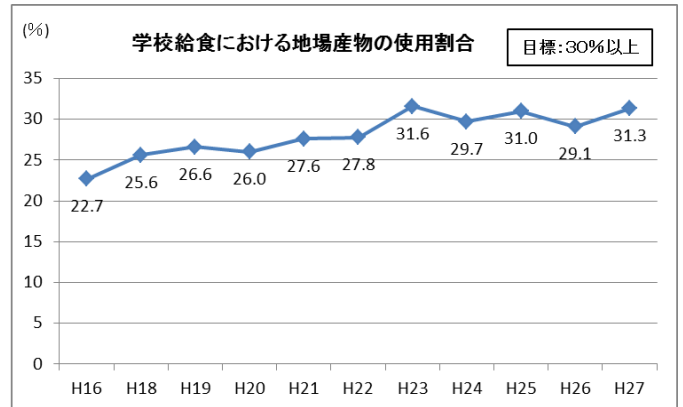
【図2】



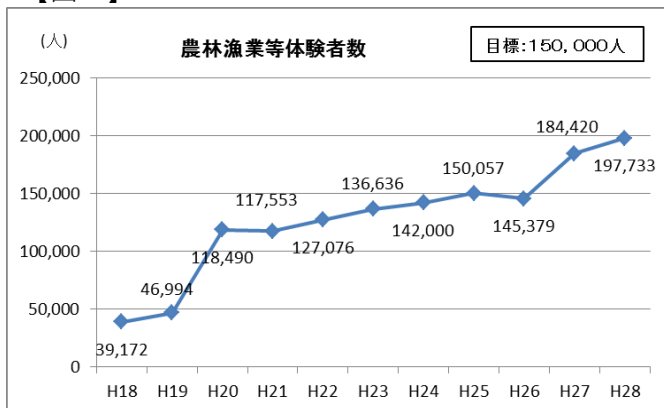
【図3】



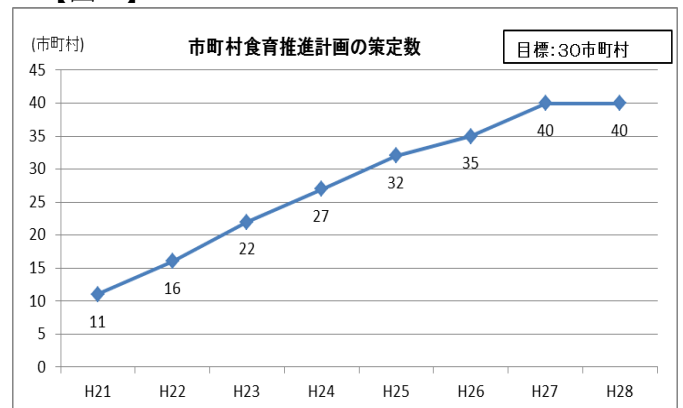
【図4】



【図5】



【図6】



### **第3節 食育推進運動の展開**

#### **1 食育月間の取り組み**

食育推進基本計画(平成18年策定)において、毎年6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」とすることが定められています。また、毎月第3日曜日は「家庭の日」であることから、家庭、学校、保育所、職場等に対しては、食育実践の契機とするように呼びかけを行いました。

#### **2 食育に関する施策等の普及啓発**

県民に食育についての理解を深めてもらうため、ホームページにより情報提供を行いました。

#### **3 食育推進ボランティアの把握、食育応援企業登録制度の推進**

食育活動を実践する食育推進ボランティアを把握するとともに、食育応援企業の募集を進め、地域での活動が円滑に実施できるよう支援しました。

食育推進ボランティア: 食に関して豊かな知識や経験を有し、地域で食育に関する実践的なボランティア活動を展開している団体

食育応援企業 : 食育の推進に積極的に取り組み、地域や岐阜県食育推進ボランティア、各種団体等の活動を支援する企業等

#### **4 ぎふ農業インストラクター派遣制度の推進**

地産地消や食農教育の推進に向け、幼稚園、小中学校、直売所などから食育や栽培技術の指導依頼があった場合、県が調整役となり、指導農業士、青年農業士らを農業技術インストラクターとして派遣しました。

#### **5 市町村の食育推進計画の作成状況**

平成29年3月現在、県内40市町村において食育推進計画が策定され、計画に基づいた食育が展開されています。

市町村食育推進計画作成状況

No.	市町村名	計画の名称	計画の作成時期	第2次計画の作成時期	健康計画に食育計画を組み込んだもの
1	岐阜市	第2次岐阜市食育推進計画	平成20年3月	平成25年3月	
2	羽島市	元気はしま21	平成25年3月		○
3	各務原市	第2次かかみがはら元気プラン21	平成23年3月	平成28年3月	○
4	山県市	山県市食育推進計画	平成20年3月	平成23年3月	
5	瑞穂市	瑞穂市食育推進計画	平成22年3月		
6	本巣市	健康増進計画(第二次)	平成25年3月		○
7	岐南町	第2次すこやかライフぎなん	平成26年3月		○
8	笠松町	笠松町健康増進計画	平成26年3月		○
9	北方町	北方町健康増進計画中間評価	平成25年5月	平成28年3月	○
10	大垣市	大垣市第2次食育推進計画	平成20年3月	平成25年3月	
11	海津市	かいづ健康づくりプラン	平成25年3月		○
12	養老町	第2次健康よろう21	平成24年3月		○
13	垂井町	第2次健康日本21たるい計画	平成28年3月		○
14	関ヶ原町	ヘルスプランせきがはら	平成26年3月		○
15	神戸町	神戸町すこやかプラン21	平成24年3月		○
16	輪之内町	輪之内町健康計画・食育推進計画	平成23年3月		○
17	安八町	健康あんぱち21(第2次計画)	平成23年3月		○
18	大野町	大野町健康増進計画(第2次)	平成22年3月	平成27年3月	○
19	池田町	いけだいきいき健康プラン21	平成22年3月		○
20	関市	関市食育推進基本計画	平成24年3月		
21	美濃市	わくわく元気プラン美濃21・美濃市食育推進計画	平成24年3月		
22	郡上市	郡上市食育推進基本計画	平成22年3月	平成28年3月	
23	美濃加茂市	もっと健康・もっと元気プラン	平成27年3月		○
24	可児市	第2次可児市食育推進計画	平成20年4月	平成25年3月	
25	坂祝町	坂祝町地域福祉計画	平成27年3月		○
26	富加町	富加町食育推進計画	平成26年3月		
27	川辺町	川辺町健康増進計画	平成25年3月		○
28	七宗町	七宗町食育推進計画	平成23年9月		○
29	白川町	白川町食育推進計画	平成28年3月		
30	東白川村	ヘルスプラン21 東白川村	平成26年6月		○
31	御嵩町	御嵩町食育推進計画・食育推進計画(改訂版)	平成21年3月	平成26年3月	○
32	多治見市	第2次たじみ健康ハッピープラン	平成21年3月	平成25年4月	○
33	瑞浪市	みずなみ健康21	平成23年3月	平成28年3月	○
34	土岐市	健康とき21(第2次)	平成28年3月		○
35	中津川市	健康なかつがわ21計画(第2次)	平成21年3月	平成25年3月	○
36	恵那市	恵那市いきいきヘルシープラン2	平成27年5月		○
37	高山市	高山市食育推進計画(第2次)	平成20年3月	平成25年3月	

No.	市町村名	計画の名称	計画の作成時期	第2次計画の作成時期	健康計画に食育計画を組み込んだもの
38	飛騨市	飛騨市食育推進計画	平成20年3月	平成25年3月	○
39	白川村	ヘルスプランしらかわ21(第2次)	平成27年3月		○
40	下呂市	第2次下呂市食育推進計画	平成22年3月	平成27年3月	

## 6 青年期への食育活動

第1次計画の最終評価を踏まえ、子どもとその保護者に重点をおきつつ、高校生や大学生、20～30歳代の青年期にも重点を拡大し、高校・大学・職場等と協働して食育を推進しました。

対象	事業名	実施主体
高校生 ・ 大学生	大学等と協働した食育活動	県保健所
	圏域青年期層食育担当者会議	県保健所
	農林高校生の見学・研修	農政課（農業技術センター）
	高校生見学受け入れ、インターンシップ受け入れ	農政課（中山間農業研究所、畜産研究所）
	高校生食育リーダー	体育健康課
	学校給食用牛乳供給事業	岐阜県学校給食用牛乳協議会
	鶏卵・鶏肉料理コンクール	岐阜県養鶏協会
	枝豆栽培体験	コープぎふ(岐阜市立女子短期大学)
	「大学生のための健康ナビ-キャンパスライフの健康管理」冊子作成と配布	岐阜県大学保健管理研究会
地域 ・ 職域	企業・職場給食と協働した食育講座の開催	県保健所
	保護者のための食育支援事業	岐阜県食生活改善推進員協議会
	青年期栄養アドバイス	岐阜県栄養士会

## 7 新規事業

平成28年度の新規事業として、体制整備や食育実践活動支援を推進しました。

体制整備	<b>清流の国ぎふ地産地消運動推進事業【拡充】</b> 地産地消実践機会を創出し、県産農産物の購買意欲の向上を図りました。	農産物流通課
食育実践活動支援	<b>地域栄養管理確保促進事業</b> 高齢者等を対象に、栄養ミニ講座を実施し、低栄養や生活習慣病の予防のために食事栄養管理を支援しました。	保健医療課

## 第2章 平成28年度の取り組みについて

### 第1節 家庭・職場及び地域社会における食育の推進

#### 1 食を中心とした楽しい家庭づくり

(1) 正しい情報の提供や、食育を推進するための人材育成に努めました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県栄養士会	子育てサポート	岐阜県栄養士会(JA農業協同組合、社会福祉協議会)	2	県民	45
岐阜県栄養士会	生涯教育研修会	岐阜県栄養士会	45	会員等	766
岐阜県栄養士会	高齢者活躍人材育成事業「調理サポート」講習会	岐阜県栄養士会(岐阜県シルバー人材センター)	10	県民	99
岐阜県栄養士会	調理ボランティア養成講座	岐阜県栄養士会(社会福祉協議会)	4	県民	80
市町村保健活動推進協議会 栄養士部会	食育事例集の作成	市町村保健活動推進協議会 栄養士部会	1	市町村栄養士	42
保健医療課	食育推進ボランティア研修会	保健所	17	地域食育活動実践者	544
高齢福祉課	介護予防従事者研修会	高齢福祉課	1	市町村、事業所等の管理栄養士、保健師等	34
体育健康課	GIFU 食のマイスタープロジェクト事業	体育健康課	通年	公立小学6年生、中学生、高校生	—
体育健康課	岐阜県の学校給食あゆみ展	体育健康課 岐阜県学校栄養士会	6	県民	1,300
体育健康課	学校給食・食育総合推進事業(スーパー食育スクール事業)	御嵩町立向陽中学校	通年	地域指定	—

(2) 毎月第3日曜日の「家庭の日」、毎月19日の「食育の日」を活用し、家族そろった食事の普及啓発を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県学校栄養士会	食育月間及び食育の日の働きかけ	学校栄養士	毎月	小中学生とその家庭	—
岐阜県食生活改善推進員協議会	食育の日や減塩の普及啓発活動	市町村協議会(市町村)	457	県民	116,779
私学振興・青少年課	「家庭の日」啓発図画・ポスター募集	私学振興・青少年課((公社)岐阜県青少年育成県民会議)	1	小中学生	応募 217校 4,488 作品

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
私学振興・青少年課	わが家 わが町 家庭の日 発表会	私学振興・青少年課((公社)岐阜県青少年育成県民会議)	1	青少年育成関係者,その他一般	400

(3) 市町村が実施する母子保健事業に「食育」の視点を位置づけ、妊産婦及び乳幼児に対して食育のスタート地点としての意識を定着させるように支援を行いました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保健医療課	市町村食育会議	保健所(市町村)	18	市町村食育関係者	—

(4) 妊産婦及び乳幼児を対象とした母子保健事業の中で「食育」の視点を取り入れた保健・栄養指導等の充実を図り、基礎となる食生活の習慣づけを推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
市町村	母子教室・相談	各市町村	通年	妊婦・乳幼児	—

(5) 健康診断や保健指導を通して、健康的な生活を維持できるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
市町村	健康診断事後指導	各市町村	通年	県民	—

(6) 医療機関における各種健康診断や保健事業を通じて、健康な体づくりと望ましい食習慣の指導をすすめました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県医師会	日常診療時に食事・栄養指導等食育の実施	岐阜県医師会	通年	県民	—
岐阜県医師会	特定健診・特定保健指導	岐阜県医師会	通年	県民	—
岐阜県歯科医師会	医療機関及び学校保健医として歯科健診、歯科保健指導の実施	学校、事業所、行政	通年	小中学生、県民	—
岐阜県歯科医師会	口腔保健指導者研修会	岐阜県歯科医師会	1	指導的立場にある医療関係者、学校関係者等	276
岐阜県栄養士会	栄養ケア・ステーション事業	岐阜県栄養士会(岐阜県医師会、岐阜社会保険協会)	8	県民	593



## 2 地域における体験学習の提供

(1) 正しい情報の提供や、食育を推進するための人材育成に努めました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県食生活改善推進員協議会	生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業－リーダー講習会	市町村協議会 (市町村)	28	県民	880
健康福祉政策課	健康法体験講座 「こんにやくづくり」「五平餅づくり」等	南ひだ健康道場	18	県民	239
《再掲》保健医療課	食育推進ボランティア研修会	保健所	17	地域食育活動実践者	544

(2) 地域の子ども会等の場を活用し、調理・農作物の栽培・農作業体験を通じた食や農の知識の習得など食育の活動を支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県女性農業経営アドバイザーいきいきネットワーク	小中学生等を対象とした農作業体験学習	岐阜県女性農業経営アドバイザーいきいきネットワーク	42	小中学生等	924
岐阜県女性農業経営アドバイザーいきいきネットワーク	女性農業団体による地域内農産物を活用した農産加工・料理教室	岐阜県女性農業経営アドバイザーいきいきネットワーク	13	小中学生等	545
コープぎふ	枝豆栽培体験	全岐阜県生協連(岐阜女子大学生協、JAぎふ、県農政部)	4	岐阜市立女子短期大学学生	7
コープぎふ	とうもろこしのオーナー制度	コープぎふ(JAぎふ)	4	コープぎふ組合員	120
コープぎふ	奥飛騨娘田植え訪問	コープぎふ(JAぎふ)	1	コープぎふ組合員	3
コープぎふ	恵那ひかりお米づくり交流会	コープぎふ(JAひがしみの等)	2	コープぎふ組合員	-
コープぎふ	りんごde交流会	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	83
コープぎふ	お米づくり体験ハツシモレンゲ米	コープぎふ(JAにしみの)	2	コープぎふ組合員	37
コープぎふ	人参収穫体験	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	32
コープぎふ	もだに農園産地見学	コープぎふ	3	コープぎふ組合員	62
コープぎふ	サマーキャンプで生産者メーカーと交流、トマト摘み体験	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	82
コープぎふ	細江みかんの産地見学	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	49
コープぎふ	茶摘み体験	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	75
子ども会育成連合会	食と農の体験学習	岐阜市農業委員会、JAぎふ北長森支店	15	子ども会インリーダー、子ども会役員	100

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
子ども会育成 連合会	食と農の体験学習(感謝祭)	岐阜市農業委 員会、JA ぎふ北 長森支店	1	子ども、県民	-
岐阜県食生活 改善推進員協 議会	おやこ食育教室	市町村協議会 (市町村)	32	年長、小学生と 保護者	1,075
岐阜県栄養士 会	幼児食農教育	岐阜県栄養士 会(岐阜市)	2	県民	154
農政課	農林高校生の見学・研修	農業技術セン ター	5	高校生、引率教 諭等	200
農政課	県試験研究機関の概要紹介	農業技術セン ター	1	小学生、引率教 諭等	32
農政課	水産研究所下呂支所一日開 放	水産研究所	1	県民	300

(3) 食育活動を実践する食育推進ボランティアの育成を進めるとともに、地域での活動が円滑に実施できるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
JA 岐阜中央会	JA 食農リーダーの養成研修 会	JA 中央会(教育 委員会等)	4	一般ボランテ ィア	83
保健医療課	食育推進ボランティアの把 握	保健医療課	1	関係団体	-
保健医療課	食育応援企業制度の登録と 食育活動	保健医療課	通年	企業	-

(4) 農林業体験ツアーや環境保全活動を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農村振興課	棚田地域水と土保全基金事 業	棚田保全組織	6 地区	県民	-
農村振興課	多面的機能支払交付金事業	農地・水・環境 保全推進協議 会	通年	県民	-

### 3 食から始める働き盛り世代の健康管理

(1) 栄養バランスの良い食事メニューが提供できる飲食店等を増やすため、飲食店等を通じて県民に食に関する知識の普及啓発を行うとともに、事業主や衛生管理者に対し、従業員の健康と食事についての理解を深め、各職域で健康づくりに取り組むよう働きかけました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保健医療課	食品産業関係者に対する普 及啓発	保健所(岐阜県 食品衛生協会、 岐阜県調理師 連合会)	114	県内の食品産 業関係者	12,368

(2) 職場の食堂等において、より一層健康に配慮したメニューを提供できるようにすることや、栄養・食生活に関する情報提供ができるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保健医療課	企業・職場給食施設と協働した食育普及活動	保健所	31	企業労働者	943

(3) 健康診断や保健指導を通じて健康的な生活を維持できるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
市町村	特定健診・特定保健指導	市町村	通年	県民	—

(4) 健康づくりのための食生活の重要性を認識してもらうため、飲食店等に対し栄養バランスのとれたメニューの提供を行いました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保健医療課	ぎふ食と健康応援店普及と登録推進	保健医療課、保健所(岐阜県食品衛生協会等)	通年	県内飲食店他	—

(5) 県内企業に対し、食と健康を視野に入れて、従業員の健康管理に努めてもらえるよう働きかけました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
社会教育文化課	企業内家庭教育研修	社会教育文化課(企業)	2	企業労働者	31
《再掲》保健医療課	企業・職場給食施設と協働した食育普及活動	保健所	31	企業労働者	943

(6) 県民に対して医療機関における各種健康診断や保健指導を通じて、健康な体づくりと望ましい食習慣の指導を進めました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》岐阜県医師会	日常診療時に食事・栄養指導等食育の実施	岐阜県医師会	通年	県民	—
《再掲》岐阜県医師会	特定健診・特定保健指導	岐阜県医師会	通年	県民	—
《再掲》岐阜県歯科医師会	医療機関及び学校保健医として歯科健診、歯科保健指導の実施	学校、事業所、行政	通年	小中学生、県民	—

(7) 事業主が従業員の健康や食育を価値あるものと認識し、地域と連携して従業員の健康管理に努めるよう働きかけました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県栄養士会	事業所の健康診断時の食生活相談	岐阜県栄養士会	通年	事業所従業員	—

#### 4 いきいきと元気に暮らすための食生活

(1) 給食を提供している施設において、利用者に適した栄養管理の実施や、家族等への健康情報の提供ができるよう指導しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県栄養士会	シニアワークプログラム「調理技術アシスタント」講習会	岐阜県栄養士会(岐阜県シルバー人材センター)	8	県民	190
保健医療課	給食施設研修会	保健所	16	給食施設担当者	1,042

(2) 食生活改善に必要な情報の普及啓発を進めました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県食生活改善推進員協議会	男性のための料理教室	市町村協議会(市町村)	5	県民	107
岐阜県食生活改善推進員協議会	生涯骨太クッキング	市町村協議会(市町村)	16	県民	334
岐阜県食生活改善推進員協議会	シルバー認知症予防教室	市町村協議会(市町村)	7	成人、高齢者	165
保健医療課	食生活改善についての支援(出前講座)	保健医療課、保健所	21	県民	1,350
保健医療課	食育ホームページの運営	保健医療課、保健所	通年	県民	—

(3) 県民が食を通じた健康で健やかな暮らしができるように取り組む食育実践団体を支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県食生活改善推進員協議会	生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業—家庭訪問	市町村協議会(市町村)	68	県民	7,835
岐阜県食生活改善推進員協議会	食生活改善講習会	市町村協議会(市町村)	通年	県民	—
岐阜県栄養士会	在宅療養者食事・栄養支援推進事業	岐阜県栄養士会(医師会、包括支援センター)	3	県民	37
岐阜県栄養士会	高齢者介護予防教室 高齢者健康講座	岐阜県栄養士会(社会福祉協議会)	17	県民	365
岐阜県栄養士会	地域栄養管理確保促進事業	岐阜県栄養士会(市町村、社会福祉協議会、老人会、JA厚生連)	121	県民	3,822

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	「赤ちゃんママ」離乳食づくり	コープぎふ(各メーカー等)	1	コープぎふ組合員	62
《再掲》	高齢福祉課	介護予防従事者研修会	1	市町村、事業所等の管理栄養士、栄養士、保健師等	34

## 5 安全な食の提供

(1) 安全な食の提供を支援するために、食品流通産業への指導を行いました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
生活衛生課	食品事業者の監視・指導	生活衛生課	通年	食品関連事業者	—
生活衛生課	食品表示適正化強化月間	保健所(県事務所、県民生活相談センター、岐阜市保健所、東海農政局岐阜県拠点)	2	消費者、食品関連事業者	—

## 第2節 学校、保育所、医療機関等における食育の推進

### 1 学校における食育の充実

(1) 教育に関する資質と栄養に関する専門性を併せ持つ栄養教諭を任用するとともに、教職員の研修会や農業体験の講座を充実させ、指導者の指導力の向上を図りました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
高等学校長協会	授業改善講座(食物)兼実技講習会	高教研家庭部会(教育委員会)	1	家庭科教員	23
《再掲》	岐阜県栄養士会	生涯教育研修会	45	会員等	766
教育研修課	食と農に関する教員研修会	教育研修課	2	幼稚園教諭、保育教諭	110
体育健康課	食に関する職員研修会	体育健康課	通年	各市町村教育委員会学校給食担当者、栄養教諭、学校栄養職員	—

(2) 食育の指導カリキュラムを整備し、児童・生徒の発達段階に応じた指導の充実が図れるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県小中学校長会	食に関する指導	小中学校(教育委員会、県PTA連合会)	通年	小中学生	—

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県学校栄養士会	食に関する指導	学校栄養士	通年	小中学生	—
体育健康課	学校における食に関する指導の充実	体育健康課(小中学校)	通年	全小中学校	—

(3) 給食の時間を中心に、児童・生徒に対して望ましい食習慣、食事マナー、好ましい人間関係づくり等の指導の充実が図れるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県学校栄養士会	給食時間の指導	学校栄養士(小中学校 PTA)	通年	小中学生	—
《再掲》 体育健康課	学校における食に関する指導の充実	体育健康課(小中学校)	通年	全小中学校	—

(4) 学校が、家庭や地域と連携が図れるよう情報提供等の充実を図りました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県 PTA 連合会	私が考えた学校給食メニューコンクール	岐阜県 PTA 連合会(岐阜県学校給食会、教育委員会)	通年	小学校 5、6 年	—
《再掲》 岐阜県学校栄養士会	食育月間及び食育の日の働きかけ	学校栄養士	毎月	小中学生	—
岐阜県学校栄養士会	給食試食会	学校栄養士(小中学校 PTA)	随時	保護者	—
岐阜県学校栄養士会	食育講話	学校栄養士(小中学校 PTA)	随時	保護者	—
岐阜県学校栄養士会	調理実習	学校栄養士	随時	保護者	—
社会教育文化課	家庭教育学級	社会教育文化課(市町村、幼稚園、小中学校)	459	幼稚園、小中学校の保護者	—
農政課	小学生向け副読本「自然をいかした飛騨農業」編集協力	中山間農業研究所、畜産研究所飛騨牛研究部、水産研究所下呂支所、飛騨農林事務所、下呂農林事務所	1	飛騨地域の小学 4 年生	2,800
《再掲》 体育健康課	岐阜県の学校給食のあゆみ展	体育健康課 岐阜県学校栄養士会	6	県民	1,300
体育健康課	家庭・地域への食育推進啓発活動	体育健康課(小中学校)	通年	児童生徒保護者、地域の方々	—

(5) 小中学校や地域の特色を生かした食育の推進に努めました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	体育健康課	校種間の食育連携支援	体育健康課	通年	学校関係者、食育関係者、高校生等	—
《再掲》	体育健康課	GIFU 食のマイスタープロジェクト事業	体育健康課	通年	公立小学6年生、中学生、高校生	—
《再掲》	体育健康課	学校給食・食育総合推進事業 (スーパー食育スクール事業)	御嵩町立向陽中学校	通年	地域指定	—

(6) 学校と連携を図り、教科や総合的な学習の時間等を活用した料理や農作業体験などの支援を進めました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	高等学校長協会	高校生食育講座	高等学校・特別支援学校	2	高校生	40
	JA 岐阜中央会	バケツ稲作キットの提供による栽培体験	JA 岐阜中央会 (日本農業新聞)	35	小学生	1,620
	JA 岐阜中央会	大豆種子と副読本等の提供による栽培・収穫・加工体験	JA 岐阜中央会 (教育委員会等)	171	小学生	6,871
《再掲》	コープぎふ	枝豆栽培体験	全岐阜県生協連(岐阜女子大学生協、JA ぎふ、県農政部)	4	岐阜市立女子短期大学学生	7
	農政課	中高校生の見学受け入れ	中山間農業研究所	6	高校生、引率教員等	146
	農政課	水稲に関する食育	中山間農業研究所	2	児童、引率教員等	80
	農政課	インターンシップ受け入れ	中山間農業研究所	3	生徒、学生	4
	農政課	インターンシップ受け入れ	農業技術センター	8	高校生、大学生等	28
	農政課	出前講座(県政出前トーク)	畜産研究所	10	小学生、消費者、生産者	291
	農政課	出前講座(県政出前トーク)	農業技術センター	2	県民	47
	農政課	学生見学受け入れ	畜産研究所	6	小学生～大学生、引率教員	215
	農政課	学生研修受け入れ	畜産研究所	5	小学生～大学生	6
	農業経営課	ぎふ農業技術インストラクター派遣制度	女性農業経営アドバイザー、指導農業士、青年農業士、普及職員OB会	通年	幼児、小中学生	—
	農村振興課	子ども農山漁村交流プロジェクト	地域受入協議会	通年	小中高生	4,466
	農村振興課	ふるさと農村活性化対策調査研究事業(田んぼの学校他)	農林事務所	27 地区	小学校、地域住民等	延べ 2,147

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
県産材流通課	幼稚園、小学校を対象とした食育活動	飛騨・美濃やまっこ産地銘柄共販推進連絡協議会	8	幼稚園、小学校	650

(7) 児童・生徒の保護者を対象に学習会を開催し、保護者が各家庭で食育に積極的に取り組めるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県 PTA 連合会	食育講座・講演会	岐阜県 PTA 連合会	通年	PTA 会員	—
岐阜県 PTA 連合会	ひろがれ「弁当の日」	岐阜県 PTA 連合会	通年	PTA 会員	—
岐阜県 PTA 連合会	ふれあい給食教室	岐阜県 PTA 連合会(教育委員会)	2	小中学生、保護者	68
《再掲》 岐阜県学校栄養士会	給食試食会	学校栄養士(小中学校 PTA)	随時	保護者	—
《再掲》 岐阜県学校栄養士会	食育講話	学校栄養士(小中学校 PTA)	随時	保護者	—
《再掲》 岐阜県学校栄養士会	調理実習	学校栄養士	随時	保護者	—

## 2 楽しく食べる体験から始める保育所・幼稚園の食育

(1) 保育士や幼稚園教諭に対する研修会を開催し、日常的に食育の重要性を理解した保育活動が実践できるように支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県保育研究協議会	岐阜県食育研修会	岐阜県保育研究協議会(子育て支援課)	1	保育士等	71
保健医療課	食育指導者研修会	保健所	6	保育士、幼稚園養護教諭等	295
子育て支援課	保育士研修会	岐阜県保育研究協議会	1	保育士等	206

(2) 保育所等に対し五感を使う食農教育プログラムの普及を図り、効果的な活動ができるよう支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農産物流通課	幼児食農教育プログラムの普及	農産物流通課	通年	保育士、幼稚園教諭等	12

(3) 給食を実施している施設に対し、幼児に必要な栄養バランスの知識の普及を図りました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保健医療課	保育所給食施設担当者研修会	保健所	12	給食施設担当者	433



(4) 保育所等に対して積極的な食育の取組を働きかけました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
私学振興・青少年課	私立幼稚園心の教育(ふれあい)推進事業	私学振興・青少年課	通年	私立幼稚園	—
子育て支援課	保育所等指導監査	岐阜地域福祉事務所、県事務所、市町村	通年	保育所、幼保連携型認定こども園	—

(5) 保育所や幼稚園での集団生活を通じて、食事のマナーを習慣化させました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保育所、幼稚園、幼保連携型認定こども園	食を通じた指導の実践(食事に関する基本的習慣、食事マナー等)	保育所、幼稚園、幼保連携型認定こども園	通年	園児	—

(6) 食育推進ボランティアにより、エプロンシアターや紙芝居など、子どもの興味を引く媒体を活用した食育の普及啓発を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県食生活改善推進員協議会	エプロンシアターの実演	市町村協議会(市町村)	通年	子ども、県民	—

(7) 幼児期から楽しく農作物の栽培や料理ができるように親子料理体験教室などの場を設けました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》 岐阜県食生活改善推進員協議会	おやこ食育教室	市町村協議会(市町村)	32	年長、小学生と保護者	1,075
岐阜県栄養士会	キッズキッチン等を通じた食育普及	岐阜県栄養士会(市町村)	6	県民	295

### 3 生活習慣病予防・改善のための食育推進

(1) 食を推進する指導者や食育推進ボランティアを育成しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》 保健医療課	食育推進ボランティアの把握	保健医療課	1	関係団体	—
《再掲》 保健医療課	食育推進ボランティア研修会	保健所	17	地域食育活動実践者	544

(2) 県民等に対し食生活の改善に必要な情報の普及啓発を進めました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県食生活改善推進員協議会	保護者のための食育支援事業—食育普及活動	市町村協議会(市町村、保健医療課)	266	県民	19,675

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	岐阜県食生活改善推進員協議会	保護者のための食育支援事業－地域住民の食習慣の実態調査	市町村協議会 (市町村、保健医療課)	4,022	県民	7,381
《再掲》	岐阜県食生活改善推進員協議会	食生活改善講習会	市町村協議会 (市町村)	通年	県民	－
《再掲》	保健医療課	食育ホームページの運営	保健医療課	通年	県民	－
《再掲》	保健医療課	ぎふ食と健康応援店普及と登録推進	保健医療課、保健所(食品衛生協会等)	通年	県内飲食店他	－

(3) 地域において食生活改善講習会や料理体験講習会を開催しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	岐阜県食生活改善推進員協議会	食生活改善講習会	市町村協議会 (市町村)	通年	県民	－

(4) 医療機関等における各種健康診断や保健指導を通じて、県民に健康な体づくりと望ましい食習慣の指導を行いました。また、生活習慣病予防と食物をしっかりと噛んで食べることの関連や必要性について指導を行いました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	岐阜県栄養士会	在宅療養者食事・栄養支援推進事業	岐阜県栄養士会(医師会、包括支援センター)	3	県民	37
《再掲》	岐阜県医師会	日常診療時に食事・栄養指導等食育の実施	岐阜県医師会	通年	県民	－
《再掲》	岐阜県医師会	特定健診・特定保健指導	岐阜県医師会	通年	県民	－
《再掲》	岐阜県歯科医師会	医療機関及び学校保健医として歯科健診、歯科保健指導の実施	学校、事業所、行政	通年	小中学生、県民	－
《再掲》	岐阜県歯科医師会	口腔保健指導者研修会	岐阜県歯科医師会	1	指導的立場にある医療関係者、学校関係者等	276
《再掲》	岐阜県栄養士会	栄養・ケアステーション事業	岐阜県栄養士会(岐阜県医師会、岐阜社会保険協会)	8	県民	593

(5) 県民を対象とした健康セミナーを開催するなど、県民の健康づくりを支援しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	岐阜県医師会	世界糖尿病デー記念事業(700kcal健康メニュー企画)	岐阜県医師会(岐阜県糖尿病対策推進協議会)	7	県民	37

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県医師会	世界糖尿病デー記念事業(世界糖尿病デー記念セミナー)	岐阜県医師会 (岐阜県糖尿病対策推進協議会)	1	県民,医療関係者等	202
岐阜県歯科医師会	歯と健康の県民フォーラム	岐阜県歯科医師会	1	県民	350

(6) 学校における保健指導や総合的な学習の時間を通して、児童・生徒に対して健康な体づくりと望ましい食習慣の指導を進めました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
小中学校、教育委員会	食に関する指導	小中学校、教育委員会	通年	児童、生徒	—

(7) 大学生への食育を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県栄養士会	岐阜大学健康診断における食生活調査	岐阜県栄養士会(岐阜大学健康管理センター)	10	大学生	1,382
岐阜県栄養士会	青年期栄養アドバイス	岐阜県栄養士会(高校、大学)	5	学生	359
岐阜県大学保健管理研究会	大学生の健康啓発冊子作成	岐阜県大学保健管理研究会(大学等)	8	大学、短期大学の新生	5,000
岐阜県大学保健管理研究会	大学生対象の食生活改善講義	岐阜大学保健管理センター(岐阜大学教育学部保健体育)	8	岐阜大学1、2年生	1,200
岐阜県大学保健管理研究会	定期健康診断時の全員栄養アドバイス	岐阜大学(岐阜県栄養士会)	10	岐阜大学1年生	1,300
保健医療課	大学等と協働した食育普及活動	保健所	10	11 大学、専門学校	1,239

### 第3節 生産者と消費者との交流の促進

#### 1 農林業体験を通じた農山村との交流の促進

(1) 農業・農村体験メニューを企画運営できるグリーン・ツーリズムインストラクターの育成を進め、農林業体験民宿や市民農園など多様な交流の場を支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農村振興課	岐阜県農林漁業体験施設登録制度	農村振興課	通年	宿泊・交流施設	80 箇所
農村振興課	ふるさと農村活性化対策調査研究事業(田んぼの学校他)	農林事務所	27 地区	小学生、県民	2,147
《再掲》農村振興課	子ども農山漁村交流プロジェクト	地域受入協議会	通年	小中高生	4,466

(2) 農村と企業・大学・NPO等がグリーン・ツーリズム、体験教育、地域・社会貢献などを通じて行う交流を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農村振興課	ぎふグリーン・ツーリズムネットワーク大会	農村振興課	1	グリーン・ツーリズム関係者	170
農村振興課	メールマガジン「ぎふの田舎へいこう！」通信の発行	農村振興課	12	県民等	1,250

(3) 作る側と消費する側の距離を縮める両者の顔の見える関係づくりを推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
J A岐阜中央会	J A食農フォーラム 2016	J A岐阜中央会(新聞社等)	1	親子	346
J A岐阜中央会	第10回食農写真コンクール	J A岐阜中央会(新聞社等)	1	県民	89
コープぎふ	西濃エリア地産地消のつどい	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	900
コープぎふ	せいきょう牛乳美濃酪見学・交流会	コープぎふ	2	コープぎふ組合員	106
《再掲》コープぎふ	細江みかんの産地見学	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	49
農業経営課	女性農業経営アドバイザーによる消費者との交流	女性農業経営アドバイザー	10	消費者	54

## 第4節 農林水産業者の活性化及び農林水産業者への支援

### 1 農業生産の担い手の育成・確保

(1) 地域の核となる農業者の育成・確保と安定経営を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農業経営課	活力ある新産地づくり支援事業	農林事務所、農業普及課	通年	県民	—
農業経営課	農業担い手リーダー支援事業	農業経営課	55	県民	1,469

(2) 新規就農支援体制づくりを推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農業経営課	「ぎふ就農ナビ」による就農関連情報の提供	農業経営課((一社)岐阜県農畜産公社)	通年	就農希望者等	—
農業経営課	就農相談会「ぎふアグリチャレンジフェア」	農業経営課((一社)岐阜県農畜産公社)	5	就農希望者	216
農業経営課	農業やる気発掘夜間ゼミ	農業経営課	1	就農希望者	71
農業経営課	農業で夢再発見研修	農業大学校	1	就農希望者	4

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農業経営課	あすなる農業塾	農業経営課 (一社)岐阜県 農畜産公社)	通年	就農希望者	39
農業経営課	後継者等就農給付金事業	農業経営課	通年	新規就農者	17
農業経営課	就農相談	(一社)岐阜県 農畜産公社(農 業経営課)	通年	就農希望者	653

(3) 集落営農組織の法人化や、多様な担い手が支える集落営農を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農業経営課	集落営農システム確立サポ ート事業	農業経営課、農 林事務所	17	集落営農組織 等	—

(4) 新規就農や集落営農組織の法人化を支援しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》 農業経営課	就農相談	(一社)岐阜県 農畜産公社(農 業経営課)	通年	就農希望者	653

## 2 んふクリーン農業の推進と新たな産地づくり

(1) んふクリーン農業の生産拡大を推進するとともに、消費者の理解増進に向けた取り組みを行いました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農産園芸課	清流を守るんふクリーン農 業等総合推進事業	農産園芸課、 農林事務所	73	県民、小中高校 生	—

(2) 消費者ニーズや多様な需要に対応するため新たな産地の育成を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農産園芸課	元気な園芸特産産地育成対 策事業	J A んふ他	5 団体	農業者団体等	—

## 3 生産基盤の整備

(1) 優良農地の確保と耕作放棄地の有効活用を促進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農村振興課	農地イキイキ再生週間	農村振興課、岐 阜県耕作放棄 地対策協議会	通年	県民等	139
《再掲》 農村振興課	多面的機能支払交付金事業	農地・水・環境 保全推進協議 会	通年	県民	—

(2) 平坦地域における水田の大区画化、汎用化による低コスト化や高度利用化を促進するとともに、中山間地域における地域の実情に応じたきめ細やかな基盤整備を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農地整備課	各農業農村整備事業	農林事務所、 市町村	通年	農業者等	—

(3) 基盤整備実施のための地域の合意形成を促進しました。

《再掲》

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農地整備課	各農業農村整備事業	農林事務所、 市町村	通年	農業者等	—

## 第5節 地産地消の推進

### 1 学校給食における県産食材の利用促進

(1) 学校給食への地域内産をはじめとする県内産食材の利用を促進しました。また、地域で生産された農林水産物の学校給食における利用の推進等により、県内消費を積極的に推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農産物流通課	学校給食における地産地消の推進	岐阜県農業協同組合中央会	通年	小中学校等	—
体育健康課	学校給食への地場産物の活用	体育健康課、 農政課、岐阜県 学校給食会(小 中学校)	通年	小中学校	—

(2) 地域の食材や県産農畜水産物を知り、学校給食への導入を積極的に推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
JA 岐阜中央会	学校給食地産地消推進事業	JA 岐阜中央会 (県、市町村等)	通年	小中学生等	178,946
畜産課	学校給食用牛乳供給事業	岐阜県学校給 食用牛乳協議 会	通年	小・中・夜間高 校、特別支援学 校等	—

(3) 県産農畜水産物の消費拡大等のため、地域特産品等のPRを行いました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
農産物流通課	県の農産物や食に関する情報の発信 (Facebook ページ「飛騨・美濃旬の味～岐阜のうまいもの大集合」)	農産物流通課	33	県民等	—

## 2 食品関連事業者等との連携強化

(1) 生産者や流通業者など食品関連事業者等と連携を強化し、県産農畜水産物の活用を推進しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	岐阜県 PTA 連 合会	私が考えた学校給食メニ ューコンクール	岐阜県 PTA 連合 会(教育委員 会)	通年	小学校 5、6 年	—
《再掲》	農政課	出前講座 (県政出前トーク)	農業技術セン ター	2	県民	47
	畜産課	鶏卵・鶏肉料理コンクール	岐阜県養鶏協 会	1	県内高校、大学、 専門学校の学生	145
	畜産課	はちみつ共進会	岐阜県養蜂組 合連合会	1	関係機関、養蜂 家等	133
	畜産課	地産地消運動～安心・安全・ 新鮮を迫りして 岐阜県産ポ ークの集い～	岐阜県養豚協 会	2	消費者(親子ペ ア)、関係機関、 養豚農家等	104
	畜産課	食肉惣菜創作発表会	岐阜県食肉事 業協同組合連 合会	1	県民	81
	県産材流通課	キノコ料理コンテスト	岐阜県健康キ ノコ振興会(学 校法人石井学 園)	1	県民	283

## 3 朝市・直売所の活動支援

(1) 朝市組織の強化・拡大を進めるとともに、その活動の活性化を支援しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	農産物流通課	朝市や直売所の活動促進	農産物流通課 (岐阜県朝市 連合会、市町 村、農協)	1	朝市・直売所	53

(2) 朝市・直売所の情報を発信しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	農産物流通課	県の農産物や食に関する情 報の発信 (Facebook ページ 「飛騨・美濃旬の味～岐阜の うまいもの大集合」)	農産物流通課	33	県民等	—

(3) 魅力ある朝市・直売所づくりをめざし、計画生産や新規作物の導入、売場の改善、組織力の強化などを推進しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	農産物流通課	朝市や直売所の活動促進	農産物流通課 (岐阜県朝市 連合会、市町 村、農協)	1	朝市・直売所	53

## 第6節 食文化継承のための支援

### 1 地域の食文化の発掘・継承

(1) 子どもが地域の食材や食文化について料理体験を通して自分で学び、伝承できるよう支援しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	体育健康課	GIFU 食のマイスタープロジェクト事業	体育健康課	通年	公立小学6年生、中学生、高校生	—

(2) 食育推進ボランティア等の育成を進め、食文化の継承活動を支援しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	保健医療課	食育推進ボランティア研修会	保健所	17	地域食育活動実践者	544
《再掲》	保健医療課	食育推進ボランティアの把握	保健医療課	1	関係団体	—

(3) 県内の郷土料理や行事食など食文化の情報を県民へ提供しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	岐阜県食生活改善推進員協議会	郷土食普及啓発	市町村協議会(市町村)	通年	県民	—
	コープぎふ	郷土料理交流会	コープぎふ	1	コープぎふ組合員	50
	生活衛生課	「ぎふの味・伝承名人」認定事業	生活衛生課(岐阜県調理師連合会)	1	調理師(「調理技術コンクール」入賞者)	2

(4) 子ども会や地域活動、学校における総合的な学習等の時間を活用した郷土料理の料理教室等を開催しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	子ども会育成連合会	食と農の体験学習	岐阜市農業委員会、JAぎふ北長森支店	15	子ども会インリーダー、子ども会役員	100
《再掲》	岐阜県食生活改善推進員協議会	郷土食普及啓発	市町村協議会(市町村)	通年	県民	—

(5) 地域の高齢者等からの聞き取りや文献調査により郷土料理を発掘し、伝承に努めました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	岐阜県食生活改善推進員協議会	郷土食普及啓発	市町村協議会(市町村)	通年	県民	—



## 2 学校給食を活用した郷土料理等の提供

(1) 毎月19日の「食育の日」を推進するとともに、学校給食の献立に郷土料理を積極的に取り入れることを推進しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	岐阜県学校栄養士会	食育月間及び食育の日の働きかけ	学校栄養士	毎月	小中学生	—
	体育健康課	学校給食への郷土食・行事食の導入	体育健康課(小中学校)	通年	小中学校	—

(2) 郷土料理等を生きた教材として活用し、学校給食を通して食文化の継承や郷土を愛する心の育成を支援しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	岐阜県学校栄養士会	学校給食を通じた食文化の指導	学校栄養士	通年	小中学生	—
《再掲》	体育健康課	学校給食への郷土食・行事食の導入	体育健康課(小中学校)	通年	小中学校	—

## 第7節 食育の推進に関する普及啓発

### 1 情報の共有

(1) ホームページ等を通じて、食に関する情報の共有を進めました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	保健医療課	食育キャラクターの活用	保健医療課	通年	県民	—
《再掲》	保健医療課	食育ホームページの運営	保健医療課	通年	県民	—
	生活衛生課	「食卓の安全・安心ニュース」の発行	生活衛生課	14	県民	—
	生活衛生課	「ぎふ食卓の安全・安心メールマガジン」の発行	生活衛生課	4	県民	260
《再掲》	農産物流通課	県の農産物や食に関する情報の発信 (Facebook ページ「飛騨・美濃旬の味～岐阜のうまいもの大集合」)	農産物流通課	33	県民等	—
	農産物流通課	朝市や直売所の活動促進 (ホームページ紹介)	農産物流通課 (岐阜県朝市連合等)	通年	朝市・直売所	—

(2) 食品の安全性等に関する情報の開示、知識の普及や相談の応需に努めました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	岐阜県調理師連合会	こどものための愛情弁当コンテスト	岐阜県調理師連合会(日本調理師会)	1	県民	173

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県食品産業協議会	情報提供事業	岐阜県食品産業協議会	18	本協議会会員	34
生活衛生課	食品表示基礎講座(消費者向け)	保健所、センター	11	消費者	307
生活衛生課	食品安全セミナー	生活衛生課(農林事務所、保健所等)	2	消費者	70
生活衛生課	ジュニア食品安全クイズ大会	生活衛生課	8	小学校3年生～6年生及びその保護者	611
生活衛生課	見学可能な施設リストの作成	生活衛生課	通年	県民	—
薬務水道課	健康食品取扱業者に対する講習会	薬務水道課(生活衛生課)	3	健康食品取扱事業者、広告事業者	425
薬務水道課	健康食品県民講座	薬務水道課	11	県民	400
薬務水道課	健康食品相談窓口の設置	薬務水道課	20	県民 健康食品取扱事業者	—
薬務水道課	薬食同源サロンの設置	岐阜県薬剤師会	通年	県民	—

(3)「8020 運動 (ハチマルニイマル : 80 歳で自分の歯を 20 歯以上保とう運動)」に併せて食育を推進しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
医療福祉連携推進課	8020 運動の推進	医療福祉連携推進課	通年	県民	—

## 2 イベントや学習会の開催

(1)子どもを対象としたイベント等を開催し、子どもたちの意見を取り入れた県民運動の展開を進めました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
岐阜県卸売市場連合会	夏休み親子市場見学会	岐阜市中央卸売市場	3	小学生、その保護者	260
東海農政局	出張講座	東海農政局地域食品課(教育機関、J A、県農林事務所)	1	小学生	100

(2)県民を対象とした食に関わるイベントを開催し、食育意識の普及啓発を推進するとともに、関係団体等の活動発表の場を提供しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》 体育健康課	岐阜県の学校給食のあゆみ展	岐阜県学校栄養士会	6	県民	—

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	J A岐阜中央会	J A食農フォーラム 2016	J A岐阜中央会(新聞社等)	1	親子	346
《再掲》	J A岐阜中央会	第10回食農写真コンクール	J A岐阜中央会(新聞社等)	1	県民	89
	農産物流通課、JA 岐阜中央会	岐阜県農業フェスティバルでの普及啓発活動	農産物流通課(JA 岐阜中央会)	1	県民	—
	東海農政局	出張展示	東海農政局地域食品課(市町村)	1	県民	—

### 3 活動できる人材の育成

(1) 地域での指導が充実するよう、行政の食育担当者を対象とした研修会を開催しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	市町村保健活動推進協議会保健師部会	生活習慣改善のための研修会	市町村保健活動推進協議会保健師部会	3	保健師、行政関係者	218
	市町村保健活動推進協議会栄養士部会	市町村栄養士スキルアップ研修会	市町村保健活動推進協議会栄養士部会	3	管理栄養士、栄養士	93

(2) 保育所や幼稚園の担当者に対する研修を開催しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	保健医療課	食育指導者研修会	保健所	6	保育士、幼稚園養護教諭等	295

(3) 大学・短期大学の保健管理担当者を対象に、大学生の健康と食に関する研修を行いました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
	岐阜県大学保健管理研究会	大学生の食育強化	岐阜県大学保健管理研究会	1	大学、短期大学の保健管理担当職員	20

(4) 健康面や食農面での具体的な助言ができる食育推進ボランティアの育成を支援しました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	保健医療課	食育推進ボランティア研修会	保健所	17	地域食育活動実践者	544
《再掲》	保健医療課	食育推進ボランティアの把握	保健医療課	1	関係団体	—

(5) 農業体験インストラクターやグリーンツーリズムインストラクターの養成をしました。

	担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》	農村振興課	ぎふグリーン・ツーリズムネットワーク大会	農村振興課	1	グリーン・ツーリズム関係者	170

(6) 食生活改善を通じて健康づくりの実践活動ができる食生活改善推進員の養成をしました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
市町村	食生活改善推進員養成講座	市町村	—	県民	—

(7) 母子保健推進員や保健推進員など、住民に対して食育の働きかけができる人材を育成しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
市町村	母子保健推進員への支援	市町村	通年	県民	—
市町村	保健推進員への支援	市町村	通年	県民	—

(8) 地域で活動できる人材を育成しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
《再掲》 岐阜県栄養士会	シニアワークプログラム「調理技術アシスタント」講習会	岐阜県栄養士会(岐阜県シルバー人材センター)	8	県民	190
岐阜県調理師連合会	調理師再教育事業	岐阜県調理師連合会(保健所)	3	調理師	122

## 第8節 県民の意見の反映

### 1 推進体制の整備

(1) 食育に関わる関係機関や団体の代表者を構成員とする岐阜県食育推進会議を核として、健康・教育・農政の幅広い分野から意見を聴取しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保健医療課	食育推進会議	保健医療課	2	食育関係団体	56
保健医療課	食育推進連絡会議	保健医療課	2	県食育関係課	50

(2) 県下5圏域において圏域食育推進会議を開催し、地域のニーズを把握し、県全体や地域の取り組みへ反映させました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
保健医療課	食育圏域会議	保健所	5	食育関係団体	106
保健医療課	圏域青年期層食育担当者会議	保健所	5	食育関係者(青年期層)	81
《再掲》 保健医療課	市町村食育会議	保健所	18	市町村食育関係者	—

## 2 リスクコミュニケーションの推進

(1) リスクコミュニケーションの推進のための体制整備を行いました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
生活衛生課	食品安全対策モニター研修会	生活衛生課	3	各種モニター、消費者	89
生活衛生課	食品安全対策協議会	生活衛生課	3	協議会委員	37
生活衛生課	食品の安全・安心シンポジウム	生活衛生課(岐阜市、消費者庁、岐阜県食品衛生協会等)	1	県民	107
生活衛生課	出前講座「食品の安全 知っ得講座」	生活衛生課(保健医療課)	22	県民	686

(2) 食品のリスクに関する情報提供や意見交換を実施しました。

担当課・団体	事業名	実施主体 (協働団体)	実施回数	対象	参加者数
東海農政局	イベント参加	東海農政局地域食品課(県、市町村、JA、栄養士会、消費者団体等)	1	県民	—
《再掲》東海農政局	出張展示	東海農政局地域食品課(市町村)	1	県民	—

## 第3章 関係機関・団体の食育の取組

### 1 関係団体の取組

<p><b>岐阜県保育研究協議会</b></p> <p>食を営む力の基礎を培い、心身の健全な育成を目指します</p> <p>各保育所において</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○食材を4つの仲間に分けて、体にとって大切な事を知らせます。</li> <li>○先生や友達と楽しく食べ、人間関係を深めます。</li> <li>○行事(伝統)食を提供し、日本の食文化を伝承します。</li> <li>○野菜等の栽培を行い、命を大切にする力を養います。</li> <li>○クッキングを通して、食を営む力を培っていきます。また、保護者に向けて給食の展示や給食だよりにて食に関心が持てるように努めています。</li> </ul>	<p><b>岐阜県幼稚園教育研究協議会</b></p> <p>楽しく食べ、元気に遊ぶ子になろう</p> <p>各幼稚園において健やかな心と体の発達を促すために次の内容に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○食育についての各園年間計画の作成</li> <li>○家庭への啓発</li> <li>○各園における食育の実践</li> <li>○幼稚園教育研究会の研究テーマとして「望ましい食習慣が身につく環境構成のあり方」を掲げ、研究を推進</li> <li>○各地域の園長会・教員の自主研修において食育の講師を招き、研修会を開催</li> </ul>
<p><b>岐阜県小中学校長会</b></p> <p>子どもたち一人一人が「健全な食生活」の大切さを知り、望ましい食習慣を身につけるよう計画的な取組を充実します</p> <p>自分の健康に関心をもち、主体的に「食」に関わることのできる子どもの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校における「食」に関する計画的な指導の充実</li> <li>○家庭への「望ましい食生活」に関する啓発・実践</li> <li>＜学校＞</li> <li>○全体計画や年間指導計画に基づく着実な実践</li> <li>○給食全般に関わる内容についての指導の徹底</li> <li>○食農教育の充実</li> <li>○実態把握→指導・評価→改善のサイクルの充実</li> <li>＜家庭＞</li> <li>○アンケート等による実態把握→指導・評価→改善のサイクルの充実</li> <li>・子どもに応じた指導の充実</li> <li>・子どもと一緒に作る食事づくりの実践</li> <li>・アンケートによる現状把握→評価→改善など</li> </ul>	<p><b>岐阜県高等学校長協会</b></p> <p>高等学校の食育を推進します</p> <p>生徒の食生活等の生活習慣や心身の健康状況を的確に把握し、食育を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的生活習慣の確立・指導とともに、根気よく継続的に食育指導を行います。</li> <li>○学校から、家庭(親)・地域への情報提供の充実を図ります。</li> <li>○教職員全体の食育に対する意識の高揚と取り組みの強化を図り、教科等を通じての指導体制を確立します。</li> <li>○食育の高等学校における指導者育成を積極的に行います。</li> </ul>

<p><b>岐阜県学校栄養士会</b></p> <p>学校給食を通じ、食の大切さと望ましい食生活のあり方を子どもや家庭に伝えます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちに正しい食事のあり方を伝えるために、学校の先生方と協力して「食に関する指導」を行います。</li> <li>○学校給食の内容の充実に努め、体験を通して望ましい食習慣を養うよう働きかけます。</li> <li>○「早寝・早起き・朝ごはん」を健康の合い言葉としてPRし、朝食をしっかりと食べることで、一日を元気に過ごすことができることを啓発します。</li> <li>○給食だよりや給食試食会等を通し、家庭でも「食の大切さ」を考え、よりよい食生活が実践できるよう働きかけます。</li> <li>○学校給食展を開催し、学校給食への理解、学校での食に関する指導の取り組みを紹介しながら、一般の方々への食育推進を図ります。</li> </ul>	<p><b>岐阜県PTA連合会</b></p> <p>「あなたの子どもは笑顔で朝食を食べていますか。」 ～朝食に心を添えてあげましょう～</p> <p>岐阜県 PTA 連合会母親委員会を中心に運動を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「子どもの笑顔のため」の目指したい姿 <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食に一品でも手を加えたものを作る</li> <li>・会話をしながら食べる</li> <li>・一緒に作る</li> </ul> </li> <li>○食育講話による研修等、具体的な計画による実践</li> <li>○各団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふれあい給食教室」学校給食会</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>一般財団法人岐阜県子ども会育成連合会</b></p> <p>食と農の体験学習を行います</p> <p>子どもたちが食と農に関心を持ち、理解を深め、体験学習を通じて考える力を育てるよう食育を推進しています。</p> <p>子ども会の畑で、土壌づくりから播種、植え付け、間引き、除草等管理の仕方を学び、育った野菜を収穫して味わうことで、安心・安全な、旬の採れたての野菜を食べることの意味と手間や時間をかけて育てる苦労や喜びを知る活動をしています。また、育てている野菜の特性、栄養価についてなど知識も学習できるよう多角的に食育に取り組んでいます。さらに、もち米作りも行い、田植え・稲刈り・脱穀等の体験をしています。</p> <p>冬には、地域の人たちも招き、餅つきをし、収穫した野菜を使って「収穫祭」を開催します。</p>	<p><b>岐阜県食生活改善推進員協議会</b></p> <p>地域の食育ボランティアとして、気軽に声をかけあい、手軽にできる調理アドバイスにより、第2次岐阜県食育推進基本計画の目標達成に努めます</p> <p>県民のライフステージ別に合った食育活動を家庭・保育所・学校・団体・企業・行政と連携し、各地域に向き食生活の改善に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○朝食欠食児 0%を目標に、保育所・幼稚園・小中高の学校で朝食などの調理実習とバランスよく食べることと生活習慣の普及を行います。</li> <li>○「食生活指針」や「食事バランスガイド」についてタペストリーや食事教育媒体を使用し、イベントや健康展で普及を行います。</li> <li>○食文化の伝承として、岐阜県の郷土料理を掘り起こし、レシピやリーフレットを作成します。</li> </ul>

<p><b>岐阜県農業協同組合中央会</b></p> <p>「食」と「農」を結ぶJA食農教育活動を県民に広めます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○JA食農リーダーを養成し小学校等で大豆の栽培・加工(調理)実習の支援を行って食農教育を展開しています。</li> <li>○学校給食において、安全・安心な地元農産物の活用を支援し、幼少期から岐阜県産農畜産物に愛着を持つよう啓発しています。</li> <li>○食の専門家の講演等により、「食」と「農」への理解促進を図っています。</li> <li>○岐阜県農業フェスティバルで、「日本人にとってよい食とは何か」を生産者、消費者、そしてJAグループが一緒に考える「みんなのよい食プロジェクト」のPRを実施しています。</li> </ul>	<p><b>岐阜県女性農業経営アドバイザー</b></p> <p>岐阜県の農業をもっと知ってもらおう！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安心・安全な地域内の農産物を使った農産加工や料理教室を開催することで、子どもたち(保護者の方)との交流を深め、地元の食材や岐阜県の農業について関心を持ってもらえるような活動を実施しています。</li> <li>○主に小中学生を対象とした農作業体験学習では、実際に自分たちで農作業を体験することで、農作業の大変さや食べ物の大切さを学んでもらい、地域の食文化や農業の継承につなげています。</li> <li>○消費者と生産者との交流会や勉強会を通して、多くの方に農業に対する理解を深めてもらっています。</li> </ul>
<p><b>一般社団法人岐阜県医師会</b></p> <p>食と健康をテーマに、学校医活動、県民健康セミナー、関係団体の行事などに協力し、食育啓発活動に取り組めます</p> <p>正しい食生活は、生活習慣病の発症予防・進展予防につながります。小児期からの食習慣の重要性をみなさんにご理解いただき、家庭においても学校においても、職場においても、生活リズムを整え、バランスの取れた食事を自ら考え、選択していけるような知識と実践能力をつけることが大切です。そのためには日常生活でも常に食生活に関心を持っていただきたいと思います。</p> <p>食生活の偏りとメタボリック症候群・糖尿病・高血圧・高脂血症などの関連につき、学校・職場・地域での啓発活動及び日常臨床での生活指導に力を入れています。関連団体にも協力させていただいています。</p>	<p><b>公益社団法人岐阜県歯科医師会</b></p> <p>「食育」は歯の健康からをテーマに「どのように食べるか」という食べ方の視点から食育を支援します</p> <p>食物をよく噛むことが全身の健康づくり・健康維持に直結することから、生涯を通して自分の歯でよく噛むことが出来るよう、歯や口の健康維持のために食生活や生活習慣を見直すことが大切です。</p> <p>「食」に関する課題は全てのライフステージに関わっていますが、特に生活習慣確立のスタートにある子どもたちへの支援・指導を重視し、家庭・保育所・学校・地域など様々な場で「食育」に関する支援活動を展開していきます。</p>



<p><b>一般社団法人岐阜県薬剤師会</b></p> <p>かかりつけ薬局を拠点に、県民に健康食品に関する正しい知識を発信します</p> <p>身近な医療機関である“かかりつけ薬局”に「薬食同源アドバイザー」として指定を受けた薬剤師が、栄養補助食品等いわゆる健康食品の正しい選び方や、健康に良いといわれる食材に関する知識などについて、相談者のニーズに合わせて親切にアドバイスし、適切な情報を提供します。</p>	<p><b>公益社団法人岐阜県栄養士会</b></p> <p>幅広い職域(保健所、保健センター、学校、病院、福祉施設、企業、地域活動)の専門性を活かし、食や栄養に関する情報提供と、ライフステージに対応した食育、栄養の指導に取り組みます</p> <p>私たちの体は、食物中の栄養素によって作られています。何を、どれ位、どのように食べるかの食事内容は、健康寿命の延伸に大きく影響します。食と栄養の専門である管理栄養士・栄養士は、乳幼児から高齢者まで健康や栄養の視点で「食育」に取り組んでいます。食の重要性を理解し、バランスのとれた食事や、望ましい食生活が実践できる環境づくりの支援を行っています。</p> <p>望ましい食習慣の確立に向け、食や栄養に関する正しい情報の提供や、生活習慣病の発症予防や重症化予防のため栄養指導や食生活支援に取り組んでいます。</p>
<p><b>岐阜県市町村保健活動推進協議会保健師部会</b></p> <p>生涯にわたって、一人ひとりが健やかで心豊かに過ごすことができるよう食育の推進を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○妊娠期、乳幼児期等を対象とした母子保健事業を通して、望ましい生活習慣(食習慣)がつけられるよう食育推進を行います。</li> <li>○成人期での各々のライフステージにおいて生活習慣病予防を目的とした個人の適正な食の知識の確保に向けての支援を行います。</li> <li>○各関係機関、各種団体と連携し、家庭・保育所・学校・地域の食育を推進していきます。</li> </ul>	<p><b>岐阜県市町村保健活動推進協議会栄養士部会</b></p> <p>乳幼児から高齢者までライフステージに応じた食育活動を推進します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○妊産婦、乳幼児とその保護者を対象とした母子保健事業の中で、健康づくりの基礎となる望ましい食習慣及び生活習慣の確立ができるよう、栄養相談、栄養指導を実施します。</li> <li>○成人を対象とした健康診断や保健指導において、生活習慣病の発症及び重症化予防をするために栄養・食生活改善への支援をします。</li> <li>○関係機関と連携し、地域における食育を推進します。</li> </ul>

<p><b>公益社団法人岐阜県食品衛生協会</b></p> <p>「ぎふ食と健康応援店」の推進を図ります</p> <p>当協会が開催している食品衛生責任者講習会(年間約130会場、受講者約20,000人)において、各保健所健康増進課の担当者が「健康づくりをサポートしていただける飲食店等の募集」について説明し、「ぎふ食と健康応援店」の登録店の拡大を図っています。</p> <p>また、食品衛生指導員が、飲食店を巡回する際にも、「ぎふ食と健康応援店」のPRを行っています。</p>	<p><b>一般社団法人岐阜県調理師連合会</b></p> <p>食育の担い手『調理師再教育事業』、『こどものための愛情弁当コンテスト』を実施しています。</p> <p>○保健所管理栄養士の講師を招いて、県下3ブロック3会場で『調理師再教育講習会』を開催し、地域の食育ニーズにこたえられる調理師の育成に努めました。</p> <p>○公益社団法人日本調理師会主催で、『こどものための愛情弁当コンテスト』が開催されました。このコンテストは、地元の県産品を使って、育ち盛りの子供に食べさせたいお弁当を作ろうという趣旨で開催されました。岐阜県予選では、173作品の応募があり、うち6点が全国大会に出品され、3作品が『優秀賞』、3作品が『優良賞』を受賞しました。</p>
<p><b>全岐阜県生活協同組合連合会</b></p> <p>「食べるは楽しい」(地域の生協)・「食生活改善」(大学の生協)をテーマに食育を推進します</p> <p>○地域の生協では、たべて、しゃべって、つながりあって、「食べるは楽しい」をテーマに、試食会や産地・メーカー見学、収穫体験や料理教室などの企画などに取り組みました。</p> <p>○「たべる*たいせつキッズクラブ」の活動も継続しています。</p> <p>○大学生協では、組合員自身がすすめる食堂メニューの宣伝POPを募集し使用しました。組合員に試食してもらい、セットメニューとして食堂で提供する「お試しフェスタ」を行いました。</p>	<p><b>岐阜県食品産業協議会</b></p> <p>会員である食品加工の団体・事業者に対し食育に関する情報を提供し、食の安全性に関する理解を促進します</p> <p>○関係団体から得た、食の安全性に関する情報及び食育に関する様々な情報を会員に対し情報提供します。</p> <p>○情報提供を通し、食品加工業者である会員団体・事業者の食の安全への意識を高めることにより、食育の推進に貢献します。</p>
<p><b>岐阜県卸売市場連合会</b></p> <p>産地と消費地の交流会実施等により、農水産物への関心度向上と消費拡大を図ります</p> <p>○卸売市場内にて、市場内の買い手を対象に、産地と連携して、試食会を開催</p> <p>○小売店にて、一般消費者を対象に、産地と連携して、試食会を開催</p> <p>○夏休み親子市場見学会を小学生対象に毎年開催</p> <p>その他、学校からの市場見学依頼にも対応し、県民に対する食育推進を高めるため、食の検定などを活用し、卸売市場の職員に食育推進者を養成したいと考えています。</p>	<p><b>岐阜県大学保健管理研究会</b></p> <p>大学生が自己管理能力を身につける健康増進教育の中で、食育に取り組みます</p> <p>○大学生の健康診断・健康指導の中で正しい食生活の指導に努めています。</p> <p>○大学生自らが生涯にわたる健康を管理する能力を身につけるための健康教育の中で、食育は重要な課題と考えています。</p> <p>○大学生向けの健康啓発冊子(食育を含む)を毎年作製しています。</p> <p>○大学生の健康増進教育にあたる医療専門職の資質向上に努めています。</p>

## 2 行政関係課の取組

### (1) 環境生活部

<p><b>私学振興・青少年課</b></p> <p>私立幼稚園の食育を推進し、「家庭の日」の普及実践に取り組みます</p> <p>私立幼稚園が行う「心の教育推進」のひとつとして「食育の推進」を、岐阜県私立学校教育振興費補助金(教育改革推進特別補助金)心の教育(ふれあい)推進事業により支援しています。</p> <p>食事は、家族みんながふれあう機会でもあります。食育を含めた家族教育向上のために、「家庭の日」の普及実践に取り組みます。</p>	<p><b>県民生活相談センター</b> (平成29年度～県民生活課が所管)</p> <p>不適正な食品表示を規制し、一般消費者の利益を確保します</p> <p>品質や価格などは、消費者が商品を選ぶ重要な基準になるため、その表示は正しく、わかりやすいことが大前提です。もし、実際の商品より著しく良く見せかけた内容で表示していると、消費者の適正な商品選択が妨げられてしまいます。</p> <p>食品の表示について、県民生活相談センターでは、消費者を誤認させる不当な表示を防ぐため、景品表示法に基づいて、表示に関する相談への対応や関係施設等の調査を行うなど、表示の適正化に取り組んでいます。</p>
--	---

### (2) 健康福祉部

<p><b>医療福祉連携推進課</b></p> <p>8020運動・口腔保健推進事業(ハチマルニイマル:80歳で自分の歯を20歯以上保とう)において食育を推進します</p> <p>8020運動・口腔保健の推進</p> <p>県民の8020運動・口腔機能向上において、生涯の健康の維持には歯を維持すること、噛めること、口からおおいしく食べられ、栄養補給できることが大切であるとの理解を深め、食育推進のために8020運動推進協議会や口腔保健支援センター推進協議会において関係団体と検討し、普及啓発等を実施します。</p>	<p><b>保健医療課</b></p> <p>岐阜県の食育の窓口として食育を推進します</p> <p>岐阜県食育基本条例、第2次岐阜県食育推進基本計画に基づき、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、関係機関・団体と協働して「生涯にわたって健全な食生活を送る人を育てる」食育を推進しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに対する食育を進めます</li> <li>・青年期に対する食育を進めます</li> <li>・職場を活用した食育を進めます</li> </ul>
<p><b>生活衛生課</b></p> <p>すべての県民とのコラボレーションにより、「将来にわたって安全で安心な食生活ができる岐阜県」の実現を目指します</p> <p>食品の安全性確保と安心感の向上のため「食品の安全性の確保」「食品に対する安心感の向上」及び「将来にわたる安全な食生活の確保」の3つの方向に向かって施策を展開しています。</p> <p>安全な食品を確保するために、食品関係事業者への監視指導はもちろんのこと、県民の皆さんとのリスクコミュニケーションにも積極的に取り組み、正しい情報の共有やお互いの意見の交換を通じ信頼関係のある施策実施に努めます。</p>	<p><b>薬務水道課</b></p> <p>健康食品による健康被害の防止と健康の維持増進を実現します</p> <p>健康食品等を健康づくりに利用している県民の安全確保を図るため、健康食品取扱業者への監視指導を徹底するとともに、実際に健康食品を利用している県民からの幅広い相談に応えていくために、従来の法的規制だけでなく健康寄与に関する健康食品相談窓口の設置等、相談体制の充実に努めます。</p>

<p><b>高齢福祉課</b></p> <p>高齢者への栄養改善の必要性の普及啓発に努め、高齢者の自立と生活の質の向上のため、地域ぐるみの継続的な介護予防を目指します</p> <p>高齢者の日常生活において、「食えること」を支援し、低栄養の予防や改善を通じて、高齢者自身が「食」を楽しみ、栄養改善の必要性を理解したうえで、意欲を持って栄養改善プログラムやサービスに参加できるよう、栄養改善の普及啓発に努めます。</p> <p>また、介護予防事業に従事している関係職員に対し、研修会を開催します。</p>	<p><b>子育て支援課</b></p> <p>保育所及び認定こども園における食育を推進します</p> <p>乳幼児期は、心身の機能や食行動の発達が著しい時期であり、生活リズムづくりとともに食育を進めることが必要です。身近な所で食育への取組を促す指導、助言ができる人材の育成をするため、保育所及び認定こども園に勤務する保育士や給食関係者等に対し、食の意義や食を取り巻く現状についての適切な情報提供、食育の推進を図るための研修会を実施します。</p>
---	--

(3) 農政部

<p><b>農政課</b></p> <p>安全・安心・おいしい農畜水産物の生産に向けて技術開発を進めます</p> <p>県試験研究機関では、県民への安全、安心かつおいしい農畜水産物を提供することを目的に、技術開発や品種育成などに取り組んでいます。</p> <p>また、こうした取り組みを出前講座や見学等で紹介することで、食への関心を持っていただくようにしています。</p>	<p><b>農産物流通課</b></p> <p>食と農に対する理解を深める食農教育の推進と農業振興を進めます</p> <p>「食」とそれを支える「農」に対する理解を深めるため、体験を通じて学ぶ食農教育を推進しています。</p> <p>幼稚園や保育施設・小中学校での取組みや、地域で行われる農業体験や生産者と消費者の交流活動などを支援しています。</p> <p>また、地場農産物の朝市・直売所や量販店での販売、学校給食・飲食店等での活用、地産地消を推進することにより、消費者が身近な農産物を食べる機会等を通じて農業への理解を深め、消費面から農業の振興につなげていきます。</p>
<p><b>農業経営課</b></p> <p>食と農の理解を深める食育の推進と、優れた農業経営体や新たな農業の担い手育成に取り組めます</p> <p>食農教育や地域の食文化、農業の理解促進に積極的に取り組んでいる女性農業者団体を支援します。</p> <p>さらに、農業者の高齢化が進むなか、産地を維持・拡大するためには青年農業者等の育成が急務であることから、就農希望者のニーズに応じた段階別の就農支援研修の実務と合わせ、市町村、農協等と連携し、相談から就農定着までを一元的に支援する体制づくりを進めます。</p>	<p><b>農産園芸課</b></p> <p>安全・安心で環境にやさしい農産物の生産供給体制の整備と消費者理解を推進します</p> <p>安全・安心で環境にやさしい農産物の生産供給のため、ぎふクリーン農業の実践や新たな産地育成に必要な機械・施設等の導入を支援します。ぎふクリーン農産物の販売・PR活動の支援により生産拡大を推進します。</p> <p>また、消費者の理解増進のために、取組内容等の情報提供に努めます。</p>

<p><b>畜産課</b></p> <p>いのち(家畜)を介した食への理解を醸成します</p> <p>家畜は、人が食料として利用できないものを食べ、人に豊かな栄養を与えてくれる生き物として、昔から飼われてきました。家畜を飼うことが畜産という産業になった現在では、効率性が重視され、人が食べられる穀類を餌として与えています。家畜の命を介して食料を得ていることに変わりはありません。畜産課では、いろいろな機会に家畜とのふれあいを通じて畜産への理解を醸成していきたいと考えています。</p>	<p><b>農村振興課</b></p> <p>都市と農村の交流による農山村の活性化を図るとともに、農業・農村の役割の理解促進を進めます</p> <p>本県の変化に富んだ魅力的な自然環境と、そこで営まれる農林漁業を一体的に地域資源ととらえ、地域実践団体等と連携したグリーン・ツーリズムを推進します。</p> <p>また、「食料の供給」だけでなく、「洪水や土砂崩れを防ぐ」、「多様な生き物が生息する豊かな自然環境を育む」など、私たちの生活に大きくかかわる、農業・農村の役割や重要性について理解の促進を図ります。</p>
<p><b>農地整備課</b></p> <p>生産基盤の整備を推進します</p> <p>優良農地を確保し、有効活用するための生産基盤の整備を推進します。</p> <p>平坦地域では、一層の農業生産性の向上を図り、担い手が地域の水田農業の中心となる構造を確立するための基盤整備を実施します。</p> <p>中山間地域では、地域の特性を活かした農業を推進するため、地域の実情に応じたきめ細かい基盤整備を実施します。</p>	

#### (4) 林政部

<p><b>県産材流通課</b></p> <p>特用林産物(きのこ類等)に対する理解を深める食育を推進します</p> <p>きのこ類の効用や栽培方法について、様々な機会を通じて消費者等に情報提供やPR活動を行い、きのこ類への理解を深めます。</p> <p>また、「きのこ料理コンクール」の開催等に対して支援をおこない、きのこ類の消費需要拡大や新たなきのこ料理の創造を促進します。</p>	
---	--

(5)教育委員会

<p><b>教職員課</b></p> <p>学校現場における食育推進のための教職員配置に努めます</p> <p>栄養教諭の任用、栄養教諭及び学校栄養職員の兼務等により、全学校に食育を指導できる教職員を配置し、学校現場における食育推進に努めています。</p>	<p><b>学校支援課・体育健康課</b></p> <p>生涯にわたって、健康で生き生きとした生活を送る児童・生徒を育みます</p> <p>子どもたちの食に関する正しい理解と適切な判断力を養い、望ましい食習慣を身につけることができるよう、学校、家庭、地域と連携した地域ぐるみの食育推進体制を整備するとともに、幼・保・小・中・高が連携した食に関する指導の充実を図ります。</p>
<p><b>教育研修課</b></p> <p>食育を実践的に推進できる指導者の養成に努めます</p> <p>教職員研修を実施し、食育を実践的に推進できる指導者を養成することで、子どもたちへの食育推進に努めています。</p>	<p>○スーパー食育スクール事業(文部科学省指定)</p> <p>御嵩町立向陽中学校を指定し、栄養教諭を中心に外部専門家を活用しながら、「食とスポーツ」、「食と健康」、「食と学力」等、科学的データをもとに食育の多角的効果的について実践・検証を行い、食育の充実を図ります。</p> <p>○GIFU 食のマイスタープロジェクト事業</p> <p>県内全ての公立小学6年生を「家庭の食育マイスター」に委嘱し、児童が学校で学んだ食に関する知識と技術を家庭で実践するとともに、児童を中心とした家庭内の食育の普及を推進します。</p>
<p><b>社会教育文化課</b> (平成29年度～環境生活政策課が所管)</p> <p>家庭教育学級や企業内家庭教育研修で、保護者の食育への意識を高めます</p> <p>○家庭教育学級</p> <p>市町村や幼稚園・小中学校で開催される家庭教育学級で、食育をテーマとした講演会や体験活動が行われるよう、啓発活動に努めています。</p> <p>○企業内家庭教育研修</p> <p>企業・事業所で開催される家庭教育研修で、食育をテーマとした学習の機会を提供しています。</p> <p>○書き込み式カレンダーの提供</p> <p>生活リズムづくりの目標と毎日の実践の様子を記録するためのカレンダーを、ホームページ上で提供しています。</p>	<p>県内公立中学校の生徒を対象に地域の食材を生かした学校給食の献立を立案することにより、栄養バランスのよい食事の考え方や調理方法を学ぶ「中学生学校給食選手権」を開催します。</p> <p>ライフスタイルに応じた健全な食生活を切り拓く力を育成するために、様々な分野の食の専門家を希望する公立高等学校に派遣し、仲間に働きかけることができる「高校生食育リーダー」を育成します。</p> <p>児童・生徒やその保護者、地域住民に対して、地場産物や郷土食を活用した学校給食を紹介し、学校給食への理解と食育への関心を高める「学校給食展」を開催します。</p> <p>○栄養教諭研修の実施</p> <p>学校における食育推進の要として、家庭や地域との連携を図るコーディネーターとしての役割を果たすための資質・指導力の向上を図ります。</p> <p>食に関する指導の全体計画及び年間計画の整備や学校給食を生きた教材として活用した指導及び個別指導の充実を図ります。</p>

## (6) 東海農政局

### 東海農政局

農林水産省における食育の推進方向について、食料の生産から消費にわたる各段階を通じ、消費者に健全な食生活の実践を促す取組や、食や農林水産業への理解を深める活動を支援しています

- 小学生を対象に、お米を中心とする食への理解を深める講座を実施しています。
- 関係機関が主催するイベントに参加し、パネル展示等により農林水産行政全般の情報、消費者向けの情報を提供しています。
- 6月の食育月間に日本型食生活の推進、食事バランスガイド周知等の内容により出張展示を実施しています。